



2019. 6. 6

「しずおか観光活性化ファンド」投資第7号事案が決定

静岡キャピタル株式会社

「しずおか観光活性化投資事業有限責任組合」（しずおか観光活性化ファンド）の投資第7号事案として、株式会社バイカーズパラダイスへの投資を決定しましたので、その概要をお知らせします。

1. 投資額 8,000万円（社債引受）

2. 投資予定日 7月31日（水）

3. 投資先の概要

- (1) 企業名／株式会社バイカーズパラダイス（代表取締役社長 加藤 稔）
- (2) 所在地／東京都中央区京橋3-6-12
- (3) 設立日／1998年6月
- (4) 事業内容／ロードサイド複合施設「バイカーズパラダイス」の運営

4. 投資理由など

- バイカーズパラダイスは、バイクユーザーをターゲットとしたロードサイド複合施設で、伊豆箱根鉄道株が所有する遊休施設をリノベーションし、本年8月の開業を予定しています。
- ここは富士箱根伊豆国立公園のなかに位置し、静岡県と神奈川県の間境にあることから、従来から首都圏などからのバイクのツーリング客が多い地域で、県境をまたぐ新たな観光スポットとして広域的な地域活性化事業に取り組みます。
- 具体的には、各種イベントの誘致や企業のプロモーションの場を提供するなど、これまでのドライブインのイメージを一新し、自然豊かなオートバイのテーマパークとして、人が集まる魅力ある施設をめざします。
また、バイクユーザーへの安全運転講習等の啓発活動にも取り組むなど、地域との共生をめざした活動を実践します。
- さらに、オートバイは静岡県の地場産業であり、本取り組みは、オートバイ市場の活性化にもつながる事業として、観光関連以外への波及効果も期待されます。

＜ご参考＞「しずおか観光活性化ファンド」について

名称	しずおか観光活性化投資事業有限責任組合
設立日	2015年3月31日
ファンド総額	13億円
組合員構成	静岡銀行、観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合 静岡キャピタル(株)、REVICキャピタル(株)、スルガ銀行、沼津信用金庫 富士信用金庫、富士宮信用金庫、三島信用金庫、浜松いわた信用金庫
ファンド存続期間	2022年3月31日まで(設立日から7年間)
投資対象および地域	静岡県を中心とする地域で観光産業の振興に資する中小・中堅企業等の事業者
業務運営者	静岡キャピタル(株)、REVICキャピタル(株)